

島根県内の外国人住民人口（2026年(令和8年)1月1日現在）について

1. 調査方法

県内19市町村へ照会し、2026年(令和8年)1月1日現在の国籍・地域別及び市町村別の外国人住民人口を集計

2. 集計結果

(1) 総数 ○前回調査（R7.1.1現在）と比較して県全体で人の増加

R7.1.1現在	R8.1.1現在	増減
10,451人	11,437人	+986人

(2) 国籍・地域別

- ブラジルが210人の増加（出雲市+212人）
- インドネシアが197人の増加（松江市+91人、出雲市+28人）
- ミャンマーが223人の増加（出雲市+57人、松江市+42人、江津市+32人）

	R7.1.1現在	R8.1.1現在	増減
ブラジル	3,403人	3,613人	+210人
ベトナム	1,851人	1,905人	+54人
フィリピン	1,133人	1,193人	+60人
中国	1,033人	1,060人	+27人
インドネシア	586人	783人	+197人
ミャンマー	431人	654人	+223人
韓国・朝鮮	555人	552人	△3人
ネパール	301人	372人	+71人

(3) 市町村別

- 出雲市が342人の増加（ブラジル+212人、ミャンマー+57人、インドネシア+28人）
- 松江市が283人の増加（インドネシア+91人、パキスタン+64人、ミャンマー42人）
- 人口に占める外国人住民の割合（※）は県全体で1.81%。最も高いのは吉賀町の4.01%、次いで出雲市の3.12%となった。

※ 外国人住民の割合の算出にあたり、市町村（県計）人口は島根県推計人口月報（令和8年1月1日現在）の数値を利用した。

（参考）全国の外国人住民の割合は2.96%（総務省が令和7年8月6日に公表した「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和7年1月1日現在）」による）（単位：人）

市町村名	R7. 1月1日	R8. 1月1日	増減	外国人住 民の割合	市町村名	R7. 1月1日	R8. 1月1日	増減	外国人住 民の割合
松江市	2,070	2,353	283	1.21%	奥出雲町	157	176	19	1.7%
浜田市	713	743	30	1.5%	飯南町	53	60	7	1.47%
出雲市	4,955	5,297	342	3.12%	川本町	42	45	3	1.53%
益田市	515	550	35	1.33%	美郷町	30	36	6	0.95%
大田市	501	554	53	1.87%	邑南町	100	115	15	1.27%
安来市	266	316	50	0.94%	津和野町	68	59	△9	0.98%
江津市	361	420	59	2.04%	吉賀町	200	215	15	4.01%
雲南市	275	337	62	1.04%	海士町	19	21	2	0.92%
					西ノ島町	29	32	3	1.29%
					知夫村	6	6	0	1.06%
					隱岐の島町	91	102	11	0.83%
					県計	10,451	11,437	986	1.81%